

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		12-	7
事業名	防災・安全交付金事業（通常分）	会計	款	項	目
		一般	8	2	3
施策	1 安全・安心なまち	課名	建設課		
	1-1 安全・安心のまちをつくる	係名	土木係		
	1-1-2 交通安全・防犯対策の充実				
主要施策	②安全な道路環境の整備・維持				

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民（歩行者、ドライバー）、通過、来訪者	目的（対象がどのような状態になっているか）	利用者が安全に通行が出来る道路環境の整備、維持を行う。
事業内容	国の防災・安全交付金を活用し、主要幹線道路等の舗装補修等を行う。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度（目標）
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			令和元年度（決算）		令和2年度（決算）		令和3年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B			34,704		44,673		51,073	
財源内訳	直接事業費A		30,216		41,241		46,255	
	うち一般財源		14,859		21,968		2,328	
人件費（千円）B			4,488		3,432		4,818	
内訳	一般職員（人・千円）		0.68	4488	0.52	3432	0.73	4818
	臨時職員（人・千円）			0	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適正である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	国の補正予算を活用しながら、事業の進捗を図っていく。	③取組の課題	国からの交付金の配分により、工事の進捗に影響がある。
②R2年度に実施した取り組み	笹尾地内の歩道補修及び街路樹撤去をおこないません。令和2年度に事業を完了した。また、町道穴太弁天山2号線の舗装補修事業に着手した。	④今後の改善計画	交付金事業を活用し、工事個所の選択を行い事業の進捗を図る。